



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社CKサンエツ
コード番号 5757 URL <http://www.cksanetu.co.jp>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 釣谷 宏行
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 松井 大輔

TEL 0766-28-0025

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,602	6.9	901	21.1	1,067	15.8	681	△22.4
25年3月期第1四半期	12,724	△21.5	744	△8.4	922	4.1	877	△23.9

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 717百万円 (△13.0%) 25年3月期第1四半期 824百万円 (△23.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	100.13	—
25年3月期第1四半期	133.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	35,784	18,030	47.6	2,449.53
25年3月期	34,351	17,089	47.3	2,397.78

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 17,045百万円 25年3月期 16,246百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	8.1	2,600	1.1	2,600	0.3	1,600	△21.8	236.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	8,867,000 株	25年3月期	8,867,000 株
26年3月期1Q	1,908,366 株	25年3月期	2,091,399 株
26年3月期1Q	6,803,709 株	25年3月期1Q	6,599,987 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府がインフレターゲットを導入したため、為替市場での円安と株式市場での株高が定着しました。このため、当社グループの主要原料で国際相場商品である銅の国内建値は、高値のままに推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、収益構造の改善に注力しました。具体的には、連結子会社サンエツ金属株式会社が、平成25年6月30日に、日立電線株式会社の連結子会社である日立ケーブルプレジジョン株式会社から、日立市にある同社日立工場のめっき線事業を譲受し、サンエツ金属株式会社が従来から手掛けていた錫リフローめっき線の生産能力を増強するとともに、銀めっき線やニッケルめっき線、錫めっき線など、各種の高付加価値めっき製品の生産技術を獲得いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は136億2百万円（前年同四半期比6.9%増加）となり、営業利益は9億1百万円（同21.1%増加）、経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ評価益が93百万円であったため10億67百万円（同15.8%増加）となりましたが、四半期純利益は前年同四半期には発生した負ののれん発生益（2億75百万円）が発生しなかったため6億81百万円（同22.4%減少）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①伸銅

伸銅事業では、販売量は2万61トン（前年同四半期比0.4%減少）となり、売上高は原料である銅の価格が前年同四半期より相対的に高い水準だったため113億31百万円（同6.4%増加）となり、セグメント損益は8億9百万円（同19.4%増加）のセグメント利益となりました。

②精密部品

精密部品事業では、売上高は11億27百万円（前年同四半期比8.8%増加）となり、セグメント損益は14百万円（同12.5%増加）のセグメント利益となりました。

③配管・鍍金

配管・鍍金事業では、北陸新幹線の駅舎や車両基地などの建設工事において、独自技術である鉛レス・カドミウムレスの環境対応溶融亜鉛鍍金を大量に受注したため、売上高は11億43百万円（前年同四半期比10.1%増加）となり、セグメント損益は39百万円のセグメント利益（前年同四半期はセグメント損失25百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は263億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億65百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が17億8百万円増加したことによるものであります。固定資産は94億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億61百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、357億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億32百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は151億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が4億25百万円減少したものの、短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は25億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億17百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、177億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億91百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は180億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億41百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益6億81百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.6%（前連結会計年度末は47.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、伸銅事業の販売量がほぼ前年同四半期並みに推移しており、また原料の銅相場も比較的安定して推移していることから、平成25年5月15日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,662	750
受取手形及び売掛金	13,931	15,640
商品及び製品	3,620	3,772
仕掛品	2,739	3,048
原材料及び貯蔵品	2,210	2,179
繰延税金資産	286	294
その他	569	704
貸倒引当金	△27	△31
流動資産合計	24,993	26,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,175	6,205
減価償却累計額	△3,412	△3,475
建物及び構築物（純額）	2,762	2,730
機械装置及び運搬具	13,829	13,985
減価償却累計額	△12,479	△12,605
機械装置及び運搬具（純額）	1,349	1,380
土地	4,003	4,064
建設仮勘定	46	142
その他	733	739
減価償却累計額	△660	△660
その他（純額）	73	78
有形固定資産合計	8,235	8,396
無形固定資産		
その他	56	61
無形固定資産合計	56	61
投資その他の資産		
投資有価証券	726	661
前払年金費用	174	166
その他	202	176
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	1,065	966
固定資産合計	9,357	9,424
資産合計	34,351	35,784

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,336	3,355
短期借入金	8,790	9,910
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払金	87	109
未払費用	460	525
未払法人税等	970	544
賞与引当金	456	257
設備関係支払手形	124	98
その他	164	199
流動負債合計	14,590	15,199
固定負債		
長期借入金	1,125	1,062
繰延税金負債	408	322
再評価に係る繰延税金負債	326	326
退職給付引当金	582	613
引当金	209	210
その他	19	18
固定負債合計	2,671	2,554
負債合計	17,262	17,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756	2,756
資本剰余金	2,701	2,776
利益剰余金	11,612	12,248
自己株式	△1,418	△1,296
株主資本合計	15,651	16,484
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31	△19
土地再評価差額金	519	519
為替換算調整勘定	43	59
その他の包括利益累計額合計	594	560
少数株主持分	842	985
純資産合計	17,089	18,030
負債純資産合計	34,351	35,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	12,724	13,602
売上原価	11,283	12,017
売上総利益	1,441	1,584
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	191	188
給料及び手当	186	163
その他	318	330
販売費及び一般管理費合計	696	683
営業利益	744	901
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	2
為替差益	18	25
デリバティブ評価益	164	93
その他	15	60
営業外収益合計	208	182
営業外費用		
支払利息	13	9
その他	17	7
営業外費用合計	31	16
経常利益	922	1,067
特別利益		
固定資産売却益	0	—
負ののれん発生益	275	—
投資有価証券売却益	13	71
補助金収入	68	39
特別利益合計	357	111
特別損失		
固定資産除却損	7	—
特別損失合計	7	—
税金等調整前四半期純利益	1,271	1,178
法人税等	381	427
少数株主損益調整前四半期純利益	890	751
少数株主利益	12	70
四半期純利益	877	681

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	890	751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	△50
為替換算調整勘定	8	16
その他の包括利益合計	△65	△34
四半期包括利益	824	717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	811	646
少数株主に係る四半期包括利益	12	70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	10,649	1,035	1,038	12,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,045	496	0	1,542
計	11,695	1,532	1,038	14,266
セグメント利益又は損失(△)	678	12	△25	665

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	665
セグメント間取引消去	135
全社費用	△55
四半期連結損益計算書の営業利益	744

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社の連結子会社であるシーケー金属株式会社が、平成24年4月27日付で同社の自己株式を取得した結果、「配管・鍍金」セグメントにおいて負ののれんが発生しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては275百万円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	11,331	1,127	1,143	13,602
セグメント間の内部売上高又は振替高	982	83	0	1,066
計	12,314	1,210	1,143	14,669
セグメント利益	809	14	39	863

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	863
セグメント間取引消去	85
全社費用	△46
四半期連結損益計算書の営業利益	901